

横浜看護学雑誌投稿規程

(2008年4月1日改定)

第1条 (趣旨)

この規定は、横浜看護学雑誌の投稿に係る事項を定める。

第2条 (名称)

本誌の名称は、和文名で横浜看護学雑誌、英文名で Yokohama Journal of Nursing とする。

略誌名は、横看誌とする。

第3条 (委員会)

本誌の編集、発行、管理に係る事項は、横浜国立大学医学部看護学科横浜看護学雑誌編集委員会（以下：編集委員会）が定める。

第4条 (投稿資格)

本誌に投稿できる者は、横浜国立大学医学部看護学科教員、若しくは編集委員会の承認を得た者とする。

第5条 (原稿の内容・種類)

原稿の内容は、看護学及び看護学教育の充実・発展に寄与するものとする。

2 原稿の種類は、論壇、総説、原著、研究報告、その他とする。

- 1) 論 壇：看護学及び看護学教育に関する問題や話題について、今後の方向性を指し示す著述や提言。
- 2) 総 説：ある主題について知見を多面的に収集、また文献等をレビューし、総合的に概説したもの。
- 3) 原 著：独創的な研究をまとめた論文で、新しい知見が論述されているもの。
- 4) 研究報告：意義のある研究をまとめた論文で、ケーススタディなどを含む。
- 5) そ の 他：実践報告、学会・セミナー報告、その他重要な資料・報告などを含む。

第6条 (倫理的配慮)

原稿は、他の出版物にすでに発表あるいは投稿されていないものに限る。また倫理上の配慮がなされ、その旨が本文中に明記されていること。

第7条 (執筆要領)

執筆要領は下記に従う。

- 1) 原稿は、和文または英文とし、ワードプロセッシングソフトウェアで作成する。
- 2) 原稿は、A4版横書きとし、和文の場合は、1頁40字×30行程度（約1,200字）、MS明朝11ポイントにて、英文の場合は、ダブルスペースとし、Times New Roman 11ポイントにて作成する。
- 3) 原稿の長さは、要旨（和文・英文）、本文（図表、引用文献）を合わせて以下の文字数及び刷り上り枚数とする。刷り上り1枚は概ね2,400字に相当する。図表については本誌に掲載されている図表を参考に字数を勘案する。
 - (1) 論壇、総説、原著、研究報告：和文は19,200文字以内。英文は8,000ワード以内（刷り上り8枚以内）。
 - (2) その他：和文は9,600文字以内。英文は4,000ワード以内（刷り上り4枚以内）。

4) 原稿は、表紙、要旨、本文（図表、引用文献）より構成されていること。

(1) 表紙：原稿の種類、表題、著者名、所属と連絡先、キーワード、ランニングタイトル、別刷希望部数、要旨文字数、本文文字数、図表の数を記す。

① 表題：和文40文字以内、英文14ワード以内で作成する。

② キーワード：5個以内とし、和文、英文で作成する。

③ ランニングタイトル：和文20文字以内、英文7ワード以内とする。

(2) 要旨：論壇、総説、原著論文、研究報告に付す。

① 論壇、総説では、本文が和文の場合には和文要旨（400文字以内）、また本文が英文の場合には英文要旨（250ワード以内）を付す。

② 原著論文、研究報告では、本文の言語に関わらず、和文要旨（400文字以内）及び英文要旨（250ワード以内）を付す。

(3) 本文の終りには、謝辞等の項を設けることができる。なお、当該研究に関して特定の研究費助成、便宜供与などの支援を受けた場合は、ここにその旨を記載すること。

(4) 図表は、本文とは別に作成し、本文右余白にそれぞれの挿入希望箇所を指定する。なお、図表は、そのまま製版が可能な水準のものとする。

(5) 数量の単位は原則としてSI単位に従い、記号で表す。

(6) 学名（微生物名など）はイタリック体で表す。

(7) 引用文献は主要論文にとどめ、本文に引用した順に番号を付ける。本文中では該当箇所の右肩に片括弧を付けて番号を記載する。（例：先行研究によると^{3), 5)-7)}）記載様式は下記の例に従い、著者が3人までは全員、4人以上の場合は3人目までを挙げ、4人目以降は省略して「他」とする。雑誌名は原則、和文は医学中央雑誌、英文はIndex Medicusの採用する略語を用いる。いずれにも該当しないものは正式雑誌名を記載する。なお、インターネットのホームページは原則として引用文献として認めない。

[記載様式の例]

①雑誌の場合…著者名：引用論文の題名、雑誌名、巻（号）：論文開始－終了ページ、発行年（西暦）。

例：和 文…大賀明子, 佐藤喜美子, 諏訪きぬ：周産期における生活実態からみた「里帰り出産」、母性衛生. 45 (4) : 426-431, 2005.

英 文…Tadaka E, Kanagawa K: A randomized controlled trial of a group care program for community-dwelling elderly people with dementia, Jpn J Nurs Sci. 1 (1) : 19-25, 2004.

②単行本の場合…〔著者名：引用部分の題名,〕編者名（編）, 書名. 出版社, 発行地〔：引用開始－終了ページ〕, 発行年（西暦）.（一冊全体引用の場合は〔 〕内省略）

例：和 文…上原譽志夫, 田口理恵：3.循環器の疾患-2) 高血圧症, 井上修二（編）, 新臨床栄養学. (株) 光生館, 東京：140-153, 2004.

英 文…Ringsven MK, Bond D: Gerontology and leadership skills for nurses, 2nd ed. Delmar Publishers, Albany, NY, 1995.

③訳本の場合…原著者名（原書の発行年次）／訳者名（訳書の発行年次）：訳書名（版数）, 【頁数,】出版社名, 発行地. 【1冊全体から引用の場合には頁数を省略】

例：Areies P. (1975)／伊藤晃, 成瀬駒男 (1983)：死と歴史（第1版）, 190-220, みすず書房, 東京.

第8条（投稿手続き）

投稿手続きは下記に従う。

- 1) 全ての原稿（表紙、要旨、本文）について、正本1部、副本4部および返送用封筒（筆頭著者宛先記入のこと）1部を用意する。副本には著者名、所属、謝辞等、著者名が特定される事項を記載しない。写真の場合は全てオリジナルを揃えるのが好ましいが、オリジナル1部と高画質の複写4部でもよい。
- 2) 原稿の採択ならびに掲載決定の通知を受けた場合には、期日までに最終原稿2部を整え、所定の著作権委譲にかかる承諾書を添えて、かつ、原稿一式について電子ファイルとしてメディア媒体に保存したもの（媒体の表面に著者名、論文のランニングタイトル及び使用したOSとソフト、バージョン情報を記載のこと）を用意する。
- 3) 投稿時ならびに最終原稿入稿時は、おの必要全ての原稿及びメディア媒体について一括して封入し、封筒の表に「横浜看護学雑誌原稿」と朱書きした上で、〒236-0004 横浜市金沢区福浦3丁目9番 横浜国立大学医学部看護学科内「横浜看護学雑誌編集委員会」宛に送付する。

第9条（論文の受付及び採否）

原稿の受付及び採否は次のとおりとする。

- 1) 原稿の到着日をもって、論文の受付日とする。
- 2) 原稿の採否（種類を含む）は、査読を経て編集委員会の審査により決定する。
- 3) 投稿された論文は、理由の如何を問わず返却しない。

第10条（著者校正）

著者校正は1回までとする。校正時の大幅な追加、修正は原則として認めない。

第11条（費用）

費用については次のとおりとする。

- 1) 掲載料は無料とする。
- 2) 別刷りは著者負担とする。
- 3) カラー印刷および特殊な加工に要した費用は著者負担とする。
- 4) 規定の文字数を超えた場合は、超過分に対する印刷費用を著者負担とすることがある。

第12条（著作権）

本誌に掲載された論文ならびに電子ジャーナルの著作権は公立大学法人横浜国立大学医学部看護学科に帰属する。

附則

この規定は、2008年4月1日から施行する。

横浜看護学雑誌投稿原稿チェックリスト 受付番号：_____（第_____稿）提出：_____年 月 日

投稿する前に原稿を点検確認し、原稿に添付して提出して下さい。下記項目に従っていない場合は、投稿を受領しないことがあります。

- ☐ 1. 原稿は、他の出版物にすでに発表あるいは投稿されていない。
- ☐ 2. 総説などにおいて他人の図表を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受け、そのコピーを添付している。
- ☐ 3. 倫理上の配慮はその内容が本文中に明記されている。また、研究倫理審査委員会の承認を得ている研究の場合は、その委員会名と審査番号を記載している。
- ☐ 4. 原稿の長さは、要旨（和文・英文）、本文（図表、引用文献）を合わせて投稿規程の制限範囲内である（原稿種類ごとの刷り上り枚数制限について、図表の掲載に必要なスペースも含めて充分検討した）。
- ☐ 5. 原稿はA4版横書きで、和文の場合は1ページ40字×30行程度、MS明朝11ポイントにて、英文の場合は、ダブルスペースとし、Times New Roman 11ポイントにて作成している。
- ☐ 6. 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。
- ☐ 7. 原稿中の括弧や句読点などの特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角を使用している（但し引用文献番号に付す片括弧は全て半角を使用している）。
- ☐ 8. 表題、ランニングタイトル、要旨の長さは、投稿規程の制限範囲内である。
- ☐ 9. キーワードを和文および英文で付している（それぞれ5個以内）。
- ☐ 10. 原著論文、研究報告については、本文の言語に関わらず、和文要旨及び英文要旨が付されている。
- ☐ 11. 英文タイトル、英文要旨、英文ランニングタイトル、英文キーワードはnative check若しくは専門家による英文校閲を受けている。
- ☐ 12. タイトル、要旨、ランニングタイトル、キーワードの和文と英文は、それぞれ齟齬が無い（内容が合っている）。
- ☐ 13. 本文にはページ番号を付している。
- ☐ 14. 図、表、写真は1枚に1点を印刷し、それぞれ通し番号（図1、図2、表1、表2…）が付されている。
- ☐ 15. 本文右余白に図、表、写真それぞれの挿入希望箇所を指定している。
- ☐ 16. 図、表、写真はそのまま製版可能な水準にある（表には縦罫線を使用していない）。
- ☐ 17. 文献は引用文献に限り、参考文献を記載していない。
- ☐ 18. 文献の情報は原典と相違ない（文献は孫引きしていない）。
- ☐ 19. インターネットのホームページを文献として使用していない。
- ☐ 20. 文献の記載方法は文献の種類ごとに投稿規定に従っている。
- ☐ 21. 文献は本文引用順に番号を付し本文中では右肩に片括弧を付け番号を記載している（片括弧は半角）。
- ☐ 22. 同一文献を繰り返し引用する場合は、初出の際に付した文献番号を本文中に使用している。
- ☐ 23. 原稿は5部（正本1部、副本4部）並びに、筆頭著者宛先を記入した返送用封筒を準備した。
- ☐ 24. 表紙には次の項目を記載している。
 - ☐ 【正本】原稿の種類、表題、著者名、所属と連絡先、キーワード、ランニングタイトル、別刷希望部数、要旨文字数、本文文字数、図表の数
 - ☐ 【副本】原稿の種類、表題、キーワード、ランニングタイトル、別刷希望部数、要旨文字数、本文文字数、図表の数
- ☐ 25. 副本については、氏名、所属、謝辞を取り外すとともに、著者が特定されるような事項を隠すための処理をしてある。
- ☐ 26. 筆頭著者および共著者の全員が本雑誌に掲載された論文ならびに電子ジャーナルの著作権は、公立大学法人横浜市立大学医学部看護学科に帰属することを了解している。